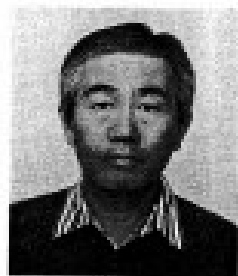


照明技術賞

最優秀照明賞	劇映画部門	「あつもの」(シネカノン・日活・アンシャンテ)	担当	島田 忠昭
最優秀照明賞	TVドラマ部門	「加賀百万石」(日本放送協会)	担当	中山 鎮雄
最優秀照明賞	C M 部門	「サントリーモルツ最大・ナンバーワン」編(電通テック)	担当	丸山 文雄
優秀照明賞	産業教育記録映画部門	「子供たちの傘」(映像鎌倉)	担当	島田 忠昭
審査委員特別賞	劇映画部門	「おもちゃ」(東映・ライジングプロダクション)	担当	安藤 清人
審査委員特別賞	TVドラマ部門	「赤西蛸太」(映像京都)	担当	中岡 源権
審査委員特別賞	C M 部門	「味の素ほんだし孤食・好き嫌い」(電通テック)	担当	富松 靖行
特別賞	劇映画部門	「催眠」(東宝・東京放送)	担当	粟木原 毅
特別賞	TVドラマ部門	「すずらん」(日本放送協会)	担当	岡元 昌弘
特別賞	TVドラマ部門	「コワイ童話『親ゆび姫』」(テレパック)	担当	米山 仁
特別賞	産業教育記録映画部門	「熊野」(日本放送協会)	担当	芝 丕東
特別賞	C M 部門	日本中央競馬会「名馬・光る夢」編(東北新社)	担当	木村 太朗
新人賞	劇映画部門	「残侠」(「残侠」制作委員会)	担当	沢田 敏夫
新人賞	TVドラマ部門	「一心太助」(NHK テクニカルサービス)	担当	鈴木 岳
新人賞	TVドラマ部門	「もう呼ぶな、海ノ」(札幌テレビ放送)	担当	男澤 克幸

第23回協会賞	「照明の安全対策」に尽くされた功績に対して						野田 敏一
永年(40年)勤続	協会発展に尽くされた功績に対して						事務局長 故 鈴木 直秀
	海野 義雄	磯山 忠雄	大須賀国男	富樫 孝兼	五島 民雄		
	加川 光男	但野 利展	登坂 輝彦	平鍋 宏忠	小野寺政義		
	金丸 満	川口 栄紀	桑田 啓一	佐野 鉄男	関口珠洲男		
	竹内 正明	内藤 功					
第9回伊藤幸夫賞	該当者なし						

最優秀照明賞 劇映画部門 あつもの



島田忠昭

昭和12年10月5日生

昭和31年4月日活撮影所技術課照明係入社。47年退社しフリーとなる。TV映画「飢餓海峡」にて担当者となり現在に至る。

主な作品：「泥の河」「瀬戸内少年野球団青春篇」「蜚川」「嵐ヶ丘」「ふたり」

「深い河」「愛する」など多数。

選定理由：「あつもの」の照明は地味な作品を黒の基調で重厚なものにしている。素晴らしい画調は作品に大きく貢献したと認め最優秀照明賞を贈ります。

優秀照明賞 産業教育記録映画部門 子供たちの傘



島田忠昭

昭和12年10月5日生

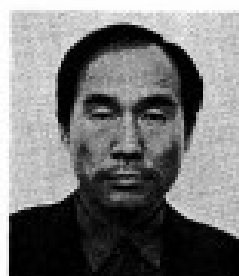
昭和31年4月日活撮影所技術課照明係入社。47年退社しフリーとなる。TV映画「飢餓海峡」にて担当者となり現在に至る。

主な作品：「泥の河」「瀬戸内少年野球団青春篇」「蜚川」「嵐ヶ丘」「ふたり」

「深い河」「愛する」など多数。

選定理由：万人に判る平易な内容をふまえて、演出意図を良く理解し、奇を衒うことなく、ライトを意識させない技法は、たしかな照明技術があればこそと思われる。

最優秀照明賞 TVドラマ部門 加賀百万石



中山鎮雄

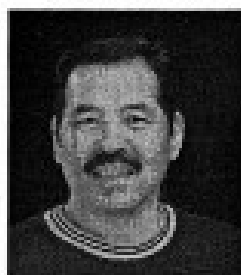
昭和27年4月9日生

昭和46年4月NHKに入局、制作技術照明に配属され現在に至る。担当作品に水曜ドラマ「ぴいどろで候」ドラマ「結婚まで」「ネットワークベイビー」テレビ小説「君の名は」大河ドラマ「信長」「秀吉」土曜ドラマ

「いのちの事件簿」等がある。

選定理由：重厚な歴史物のドラマを照明設計も立派にそれに答え、格調ある画調に仕上げ、狙い処も的確に捉え伝統ある時代劇の照明技術は秀逸であった。審査委員一同高く評価された。

審査委員特別賞 劇映画部門 おもちゃ



安藤清人

昭和21年12月7日生

昭和41年大映京都撮影所に入社。47年東映京都撮影所入社現在に至る。主な作品：「二代目はクリスチャン」「極道の妻たち」「恐怖のヤッちゃん」「悲しきヒットマン」「激動の1750日」「わが心の銀河鉄道 宮沢賢治物語」

「現代任侠伝」等他にテレビ作品も多数。（日本アカデミー賞、照明協会最優秀照明賞等受賞）。

選定理由：「おもちゃ」の照明は、古都京都の舞子の織り成す様々な模様を美しいトーンで仕上げている。カメラと両者相俟って完成度は高い、作品に大きく貢献したと認め審査委員特別賞を贈ります。

最優秀照明賞 CM部門

サントリーモルツ「最大・ナンバーワン」編



丸山文雄

昭和24年10月1日生

選定理由：一瞬の映像を心に刻まなければならないCMに於て、照明技法を多様に駆使して、しっとりとした対象物のリアル感を描出していることは高く評価された。

審査委員特別賞 TVドラマ部門 赤西蛸太



中岡源権

昭和3年7月28日生

昭和20年1月大映国京都撮影所入所。46年10月映像京都入社。

主な作品：お富さん、残菊物語、朱雀門、地獄花、月姫承図、日蓮と蒙古大襲来、弁天小僧、女と海賊、ジャン有馬の襲撃、薄桜記、大江山酒

天童子、切られ与三郎、新源氏物語、座頭市と用心棒。その他照明をした本数数は約130本になります。

選定理由：市川監督の時代劇の作品の画作りに立派に答え、市川美学と併せて重厚な画調、主光線の角度、明暗と時代劇の照明技術の御手本となる高度の技術は審査委員一同高く評価された。